

会議要旨

【開催概要】

| | |
|--------|---|
| 会議名称 | 令和5年度 第2回富田林市子ども・子育て会議 |
| 開催日時 | 令和6年2月7日(水) 15:30~17:05 |
| 開催場所 | 市役所3階 庁議室 |
| 出席委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・井上委員(会長)・恒川委員(副会長)・峯委員・吉田委員・太田委員 ・塩野委員・山下委員・大道委員・森委員・廣崎委員・岩井委員・岡野委員 ・北谷委員・北代委員 <p style="text-align: right;">(計14名)</p> |
| 欠席委員 | ・福田委員・竹田委員・松田委員・西井委員 |
| 事務局 | <p>こども未来室：寺元室長(子育て福祉部付部長)、辻野次長、小島課長、森参事、谷田課長代理、大堀課長代理、廣谷、佐藤、今井</p> <p>(株)ぎょうせい：今中、安井、井川</p> |
| 配布資料 | <p>資料1 富田林市子育て支援に関するニーズ調査(就学前児童用)</p> <p>資料2 富田林市子育て支援に関するニーズ調査(小学生児童用)</p> <p>参考資料1 保育所等入所児童数及び学童クラブ児童数の推移</p> <p>参考資料2 富田林市こども計画策定について</p> <p>参考資料3 富田林市子どもの貧困対策計画の進捗状況について</p> |
| 会議次第 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員および事務局自己紹介 3. 会議の公開および会議記録の作成について 4. 案件 <ul style="list-style-type: none"> (1) 第3期富田林市子ども・子育て支援事業計画の策定に係るニーズ調査(案)について 5. その他 <ul style="list-style-type: none"> (1) 保育所等及び学童クラブの新年度申し込み状況について (2) こども計画等について (3) 富田林市子どもの貧困対策計画の進捗状況について |
| 公開／非公開 | 公開 |
| 傍聴者 | 1名 |
| その他 | なし |

【議事要旨】

| | |
|-----|---|
| | <p>1. 開会 (事務局)</p> <p>2. 委員および事務局自己紹介 (各委員および事務局)</p> <ul style="list-style-type: none">・配布資料確認 <p>3. 会議の公開および会議記録の作成について</p> <ul style="list-style-type: none">・会議は、引き続き原則公開とする。・会議記録についても、引き続き要旨記録として作成し、市ウェブサイト等で公開する。 <p>4. 案件</p> <p>(1) 第3期富田林市子ども・子育て支援事業計画の策定に係るニーズ調査(案)について</p> |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none">●資料1「富田林市子育て支援に関するニーズ調査(就学前児童用)」、資料2「富田林市子育て支援に関するニーズ調査(小学生児童用)」を用いてニーズ調査実施方法などについて説明。 <p>(説明省略)</p> |
| 会長 | ◇事務局から説明のあった内容について、委員の皆さんの質問や意見をうかがう。 |
| 委員 | ◇資料1、2 問8 小学生児童用には選択肢に「習い事の指導者や先生」とあるが、就学前児童用には、その選択肢がない。就学前児童も習い事の保護者仲間に相談することがある。選択肢を同じにしてはどうか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none">●追加を検討する。 |
| 委員 | ◇資料2 問20 選択肢7について、学校の給食費と学童クラブ利用料が同じ選択肢になっているが、給食費は子どもの貧困との関係性にも関わるところでもある。選択肢を切り離して、学校給食の無償化を希望するニーズを把握してはどうか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none">●選択肢について再検討する。 |
| 委員 | ◇外国籍の方に対する調査はどのように考えているか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none">●このニーズ調査は外国人も対象になるが、現段階では外国語への翻訳は考えていない。 |
| 委員 | ◇多文化対応との文言が計画書にも書かれている。子どもの対象は0～18歳だが、中学生以上へのニーズ調査は実施しないのか。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none">●ニーズ調査は幼児期の教育・保育に関する整備が主な目的となっている。中学生以上については、今後予定しているこども計画を作成する際に検討する。 |
| 委員 | ◇資料1 5ページ 問13-3 選択肢12について、「つどいの広場」などが突然出てくるのは混乱を招かないか。「つどいの広場」など子ども子育て支援拠点事業のニーズを聞く設問は別にあるので、この選択肢は削除した方がよいのではないかと。また、児童館は選択肢に追加した方がよいのではないかと。 |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | ●前回のニーズ調査時と同様の選択肢であり、国のモデル調査票でも選択肢に入れた案を示しているが、事務局で再検討する。 |
| 委員 | ●資料1、問29 面会交流の支援も今後必要と思うので、項目に追加しては。 |
| 委員 | ●資料1、問31 子育ての相談先として、保護者自身のことを気軽に相談できる場所を充実してほしい等の項目を追加してほしい。 |
| 事務局 | ◇検討する。 |
| 委員 | ●資料2、問23 子ども食堂の開催は月1回から週1回程度と幅があるので、週を月に変えてはどうか。また、不登校児がどう過ごしているかを把握できる項目や放課後デイサービスを利用している児童も一定数いるためそれを把握する項目も追加してほしい。 |
| 事務局 | ◇検討する。 |
| 会長 | ◇外国籍の方について、調査対象に入れることを希望するのはどんな理由からか。 |
| 委員 | ◇保育の手続きをする時点で困っておられる外国籍の方を見る機会があり、そのような方にとってアンケートは難しく回答を諦めてしまうと思う。市内に住む外国籍の方の国籍上位3か国語に対応するアンケート調査を用意してもらえるとありがたい。 |
| 事務局 | ●事務局では、対象者には全員に回答してほしいと思っているが、3か国語対応となると今回は調査期日が3月ということもあるため難しい。子育てのニーズ把握での外国籍の方への配慮は、今後の課題と考える。もし窓口にそのような方が来られた場合は、個別に丁寧に対応したい。 |
| 委員 | ◇資料1 問14-1 「特に幼稚園の利用を強く希望しますか」という質問の理由は。 |
| 事務局 | ●この質問は国から示されたものであり、国は幼稚園の預かり保育のニーズを把握したいため、強調していると考え。 |
| 委員 | ◇小学生には学校から支給しているタブレットを通してアンケートを配布してはどうか。現在の学校アンケートも、そのようにしている。ただ、不登校の児童の手元にタブレットはないかもしれない。 |
| 事務局 | ●状況を確認したうえで、検討する。 |
| 委員 | ◇保護者は「何かをしてほしい」という希望よりも困りごとを抱えていることが多いと思う。巻末の自由意見の設問文はそのニーズを図ろうとしているが、その設問の1つ前に、「ご飯を食べてくれない」「〇〇で困っている」等、選択肢を用意して答えやすい工夫をしてほしい。 |
| 事務局 | ●検討する。 |
| 委員 | ◇ヤングケアラーやネグレクトが把握できる項目もあればいいと思う。 |
| 事務局 | ●今回のニーズ調査は、子育て中の保護者の意向を聞くアンケートであり、ダブルケアなどの課題は自由意見などでつかめると考えられるが、ヤングケアラーの実態把握をこの調査で行うことは想定していない。 |
| 委員 | ◇こども誰でも通園制度と一時預かりは違うので、こども誰でも通園制度のニ |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>ーズを把握できるような設問があれば良い。</p> <p>●検討する。</p> |
| 会長 | <p>◇他に質問や意見はないか (意見なし)</p> |
| 会長 | <p>◇今後の進め方について事務局より説明する。</p> |
| 事務局 | <p>●現時点では新たな項目を追加することは考えておらず、また、提案いただいた意見をすべて反映させることは難しいが、事務局で精査を行い、会長・副会長とも相談しながら可能な範囲で反映する。意見を反映した最終案を調査として3月に実施していきたい。最終案の調査票を委員の皆様へ提示することはできないが、そのような形で進めても良いか。 (意見なし)</p> |
| 事務局 | <p>5. その他</p> <p>●参考資料1 保育所等入所児童数及び学童クラブ児童数の推移 (説明省略)</p> |
| 事務局 | <p>●参考資料2 富田林市こども計画策定について (説明省略)</p> |
| 事務局 | <p>●参考資料3 富田林市子どもの貧困対策計画の進捗状況について (説明省略)</p> |
| 会長 | <p>◇事務局から説明のあった内容について、委員の皆さんの質問や意見をうかがう。</p> |
| 委員 | <p>◇前回の会議で話が挙がっていた、令和7年に公立幼稚園を廃止して令和8年に再配置するという件は、素案でなく決定事項か。</p> |
| 事務局 | <p>●決定事項ではなく素案である。昨年6月議会に設置条例の一部を改正する議案を上程し、否決になった。現在は、次の方策に向けて検討しているところである。廃園となる場合は、事前から周知はしていくが、周知する以前に入園を申し込まれた方については、卒業まで廃園になることはない。</p> |
| 事務局 | <p>●再配置とは別件にはなるが、彼方幼稚園の立地が土砂災害特別警戒区域に入っており、不安で転園を希望する方については送迎が可能であるという説明会を保護者に対して開催した。</p> |
| 会長 | <p>◇他に質問や意見はないか (意見なし)</p> |
| 会長 | <p>◇本日の案件については、以上とする。</p> |

事務局

●次回の会議は、ニーズ調査の結果について報告を行う予定。ニーズ調査の締め切りを3月20日としておりますので、集計の期間も必要なため5月下旬の開催を予定しているが、具体的な日程等については、会長とも相談しながら時期が来たら案内する。

6. 閉会